NEWS RELEASE

平成３０年３月２３日資料配布

国土交通省 神戸運輸監理部
海事振興部

海・船・神戸港の出前授業を実施しました

～小中高等の児童・生徒を対象に13回839名（平成29年度）～

神戸運輸監理部は、将来を担う小中の児童・生徒等を対象に「海」「船」に関する理解を深め、海事産業への興味を持ってもらうことを目的に、関係団体（注）と連携して、平成20年度より出前授業を実施しています。今年度は神戸開港150周年に関連して、神戸港の歴史に関する出前授業も実施し、13回839名が受講しました。（注）関係団体：神戸海事地域人材確保連携協議会、神戸地区内航船員確保対策協議会

【演題】「海と港が仕事の舞台」、「神戸港の歴史」

【講師】神戸港振興協会 参事　森田 潔 氏（下表③⑥⑦⑧を担当）
　　　㈱フェリーさんふらわあ 船舶部 課長　竹内 篤史 氏（下表⑤を担当）
　　　神戸運輸監理部 海事振興部長　川路 勉（下表①②④⑥⑨⑩⑪⑫⑬を担当）

①	6月11日	神戸市立妙法寺小学校	3年生　51名（特別出前授業）
②	6月22日	神戸市立妙法寺小学校	3年生　51名
③	6月28日	神戸市立灘小学校	3年生　58名
④	6月30日	神戸市立妙法寺小学校	3年生　51名（特別出前授業）
⑤	7月13日	神戸市立星和台中学校	2年生　102名
⑥	9月13日	神戸市立東灘小学校	6年生　167名（特別出前授業）
⑦	10月4日	神戸市立高和小学校	3～6年生26名
⑧	11月24日	神戸市立霞ヶ丘小学校	4年生　196名
⑨	12月8日	神戸市立東灘小学校	6年生　10名（特別出前授業）
⑩	1月12日	神戸市立月が丘小学校	4年生　31名
⑪	2月15日	神戸市立東灘小学校	6年生　9名（特別出前授業）
⑫	2月16日	兵庫県立香住高等学校	海洋科学科1年生　38名
⑬	3月2日	波方海上技術短期大学校	1年生　49名

③ 灘小学校

⑤ 星和台中学校

【裏面に続く】

配布先	問い合わせ先
神戸海運記者クラブ	神戸運輸監理部　海事振興部　　担当：戸井、西澤 電話：078－321－3149（直通）

【補足】

今後予定されている学校教育現場における海洋教育の実践についてその具体的な実施内容の試行を目的に、神戸市立妙法寺小学校で以下の取組を実施。

妙法寺小学校（一覧表①②④）

同校は、積極的な海事教育の実践が認められ、平成28年度に公益財団法人日本海事広報協会「ジュニア・シッピング・ジャーナリスト賞」学校奨励賞を受賞していることから、海事・海運に関する興味をさらに深めてもらうことを目的とし、以下の取組を実施。

下記のうちABは、当運輸監理部から提案。

A 出前授業　　6月22日

B 特別出前授業 6月30日

神戸港内遊覧船による港内施設の見学時の説明、海洋博物館での展示に関する説明、フェリー船内見学及び船長との交流。

C 新聞作成（まとめ） 7月11日

日本海事広報協会へ投稿する新聞作成の支援として、子供たちの質問に対応。

※投稿した新聞は2017年度「ジュニア・シッピング・ジャーナリスト賞」佳作　受賞

神戸市立東灘小学校は、神戸開港150周年をきっかけに、6年生全員が神戸の歴史・街・人・船をグループに分かれて学習することになり、当運輸監理部ではその支援に向け以下の取組を実施。

東灘小学校（一覧表⑥⑨⑪）

9月13日　神戸の港と歴史、船に関する出前授業の実施。

12月8日　船について学習するグループの6年生10名が中間報告のため、当運輸監理部を来訪、併せて子供たちからの疑問や質問に回答するフォローアップを実施。

2月15日　船について学習するグループの6年生9名が学習成果の総まとめについて報告のため来訪。

12月8日　フォローアップの様子

香住高校（一覧表⑫）

海洋科学科1年生38名を対象に、進路選択の際の情報提供を目的とし、内航海運の現状と船員の職業としての魅力及び仕事内容について出前授業を実施。

波方海上技術短期大学校（一覧表⑬）

練習船「銀河丸」で実習中の1年生49名を対象とし、「内航海運の現状と課題」をテーマに出前授業を実施。